

まほろば秦野通信

令和2年9月1日

タイトル	砂地に巣を作る蜂 絶滅危惧種「ニッポンハナダカバチ」を発見
Where (どこで)	【大根地区 市立公園の砂場】 3か所 にしきたくぼ公園 (南矢名1103-30) いいつか南公園 (南矢名1161-12) かいど公園 (南矢名1667-1) 【南地区 市立公園の砂場】 1か所 南が丘公園 (南が丘3-5)
Who (だれが)	市民による情報提供
What (なにを)	ニッポンハナダカバチ (神奈川県レッドデータブックの絶滅危惧Ⅱ類昆虫ハチ科に掲載)
How (どのように)	7月初旬に市民から「公園の砂場でハチが飛んでいるが、このハチはTV等で見かけたことのある絶滅危惧種のハチではないか」との連絡を受け、自然観察施設くずはの家の指導員が調査を行ったところ、絶滅危惧種である「ニッポンハナダカバチ」であることが判明しました。 これを受け、環境共生課では、公園課等と連携を取り、該当する4か所の公園に看板(別紙)を設置し、公園利用者等に周知を行いました。
今後の取り組み	専門知識のある方にも助力を願い、市内に生息する希少種を保全するための調査および保護を実施します。
問い合わせ	環境共生課 環境総務担当 担当：宮永 電話：0463(82)9618 くずはの家 指導員 担当：高橋 電話：0463(84)7874

まほろば秦野通信

ねが、 やさ、 みまも、 くだ、
お願い！優しく見守って下さい

ここにいるハチは、

ニッポンハナダカバチ

といます。



とてもおとなしいハチで、つかまえない限り、
刺されることはありません。

海岸の砂地に巣を作る珍しいハチで、神奈川県では三浦半島の一部でしか確認されていませんでした。絶滅の恐れがあるとして「絶滅危惧Ⅱ類」に指定されています。

ハエやアブを巣に運んで幼虫の餌として子育てを行います。フランスの昆虫学者ファーブルは、この様子を詳しく観察し、「昆虫記」に書きました。（昆虫記第2巻ハナダカバチ）